

今月のテーマ ● マイナポイントを知っていますか？

LPA
なかむら みさ
中村 美佐さん



政府がマイナンバーカード取得者に対して最大20,000円分のポイントを付与する新たな「マイナポイント事業」第2弾が2022年1月1日から始まっています。

● マイナポイント事業とは

マイナンバーやキャッシュレス決済の普及促進を目的とする、国の消費活性化策のひとつです。マイナンバーカードとひも付けたキャッシュレス決済サービスにチャージまたは決済すると、25% (最大5,000円分) のポイントが還元されるお得な事業です。

● マイナンバーカードを新規登録で5,000円分ポイント

第1弾で申請したがポイント付与していない人も対象です。申請から交付までに概ね1か月はかかります。取得は2022年9月末日が締め切りです。

● 健康保険証の利用登録で7,500円分ポイント*

マイナンバーカードを健康保険証として利用することで、限度額適用認定証がなくても高額医療費制度における限度額以上の一時支払い手続きが免除されることや、確定申告の医療費控除が楽になることなど様々なメリットがあります。

マイナンバーカードを健康保険証として利用するための申し込みは、マイナンバーカードのポータルサイトからオンラインで行います。パソコンやスマホが無い方は、市町村で住民向け端末やセブンイレブンATM、医療機関、薬局での手続きも可能です。

● 公金受け取り口座の登録で7,500円分ポイント*

給付金などの公金を受け取るための口座を国(デジタル庁)に登録するとマイナポイントが7,500円分ポイント付与される予定です。口座の登録となると「政府にお金の使い方を把握される?」と心配される方は、公金専用口座を開設されるといいと思います。口座登録は公金を受け取るために行うものである為、税務調査などの法令に基づく場合を除いて、口座情報が公的機関に勝手にチェックされることはありません。登録口座から税金が勝手に引き落とされるというような心配も無用です。

2023年2月末日までにマイナポイント、健康保険証の登録、公金受取口座の登録の申請をし、最大20,000円分のポイントを受け取る検討をしてみませんか? ワクチン接種証明書の取得もできます。

詳しくはマイナポイント事業HPを参照して下さい。

<https://mynumbercard.point.soumu.go.jp/>

※6月頃開始予定



お問い合わせ | コープぎふ LPAの会事務局 TEL 058-370-6713 月～金曜日 9時～17時 (土日休み)

教えて先生! 健康+講座

今月の
先生紹介
いけいわ まこと
池庭 誠氏
多治見市
池庭医院



今月のテーマ

甲状腺にまつわるエトセトラ

甲状腺について知っていますか？

「甲状腺」という臓器。名前を聞いたことはあっても、どこにあってどういう臓器なのか、あまり詳しくはご存じない方も多いのではないかと思います。

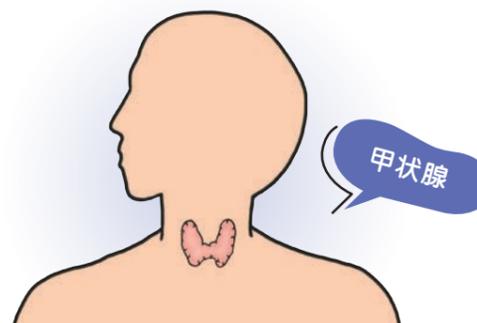
今回はそんな甲状腺について、すこしお話しをしたいと思います。

甲状腺の形や大きさ、働きについて

甲状腺とは、首の「のどぼとけ」の下側、気管の外側にくっついている、蝶々のような形をした臓器です。新陳代謝にかかわる「甲状腺ホルモン」を作っている臓器で、このホルモンは必要以上に出すぎても、足りなさ過ぎてもいけません。

体に必要な分よりも余っている状態を「甲状腺機能亢進症」、足りない状態を「甲状腺機能低下症」といいます。

しかし、一般的な健康診断ではこうした血中の甲状腺ホルモンの値を計測することはあまりないため、皆さんにはなじみが薄い病気かもしれませんが、この甲状腺ホルモンは非常に大切な仕事をしており、人の生存に必須のホルモンの一つです。



甲状腺の病気について

例えば、若い女性で甲状腺ホルモンの分泌が悪ければ、不妊症の原因となったり、赤ちゃんの発育に影響を及ぼしたりすることがあります(クレチン症)。不妊治療の検査中にこうした病気が見つかることもあります。

また、若い方に限らず、ご年配の方にも甲状腺の病気は多く、「認知症」だと思われていた方が、精密検査で「甲状腺機能低下症」と判明することもあります。こうした方は、甲状腺ホルモンを補充することで認知機能がよくなることもあります。

冷え性、むくみ、便秘、脱毛など「代謝が悪い」状態を抱えている方は、甲状腺機能低下症になっていないか、主治医の先生に相談してみるといいでしょう。

逆に、ホルモンの分泌過剰(甲状腺機能亢進症)もよくありません。有名な病気に「バセドウ病」という病気があります。代謝が良すぎるあまり、食べても食べても、どんどんと痩せてきてしまったり、手が震えてきたり、眼球が突出してきたり、動悸がひどくて不整脈を起こしたり、骨粗鬆症が進んでしまったりすることがあります。

甲状腺の病気には様々な病名がついていますが、それらは病気の「原因によって」分類されています。例えば、甲状腺のホルモンが出すぎる病気(機能亢進症)であっても、炎症が起こっていることによるホルモンの過剰であれば「亜急性甲状腺炎」「無痛性甲状腺炎」などといった病名が付きましますし、また自分の免疫が勝手に暴走して甲状腺を刺激し悪さをしていれば、「バセドウ病」などと名前が付きまします。

また、甲状腺にも腫瘍ができます。良性の腫瘍がほとんどですが、まれに悪性腫瘍(がん)が見つかることもあります。ただし、それらのほとんどは進行がゆっくりとした「大人しいもの」であることが多いため、何年もサイズが変わらずに経過することも多いです。

もし見つかった場合には、主治医の先生に病気についてよく確認をされるとよいと思います。

2021年度 | 第11回

理事会だより (4 / 13)

1 3月期決算について承認しました

2021年度決算(下記)は第12回理事会(5月11日)で承認しました。

単位: 百万円

3月度事業結果	3月実績	予算差	累計実績	予算差
商品の供給高	2,151	42	28,477	1,215
総事業高	2,242	49	29,411	1,239
事業経費	490	-4	6,021	-119
経常剰余金	62	17	942	399
当期剰余金	46	46	663	315

組合員数 252,024名 計画比 99.1% (加入668名)
出資金 46億5,100万円 一人当り出資金 18,454円

2 FC岐阜とすすめるかけっこ教室について

2022年度も引き続きFC岐阜とスポンサー契約を結びました。スポンサー活動のひとつとして、5月から10月にかけて県内5圏域でかけっこ教室を開催します。子どもを対象とし、走り方の基本を学びます。会場の規模により50名~100名で募集をします。会場ではブースを設置し、宅配や共済などのお知らせ活動を行う予定です。週刊コープぎふやホームページでご案内します。

3 第24回通常総代会の運営について

第24回通常総代会について、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、安全確保を第一として開催するための運営方法について承認されました。

- ①国や行政の方針や、情勢にそった安全対策・対応を引き続きおこないます。
 - ②集まってる開催を目指し、感染防止を第一に運営や設営を進めます。
 - ③総代を担われている組合員の心情に寄り添った対応、運営をおこないます。
- 第24回通常総代会は2022年6月14日(火)に開催します。

4 2021年度首長訪問について

2021年度は県内42行政を理事長、組合員理事、支所長が訪問しました。子育て支援、夕食宅配、見守り活動、災害時協定、コロナ禍の対応、たすけあい活動等が話題になりました。見守り協定2町、災害時協定3町1村との締結をすすめることができました。



わたしの
ひとこと

母の日のプレゼントに手作り味噌をあげました。大豆と塩と麴を混ぜ、密閉して渡しました。1年後またみんなで集まって、出来上がった味噌で味噌汁を作ろうと話しました。とても楽しみです。(川辺町 だいふくさん)

朝ウォーキングをしていたら、私の前をキツネが横切った?信じられなくて何だったんだろうと思いながら歩いていたら、「今、キツネを見た」と犬の散歩中の人と話していました!住宅街にキツネっているんですね!(岐阜市 けんたままさん)

わたしの
ひとこと

